

海外での取り組み

セブン&アイHLDGS.は世界16の国と地域でグローバルに事業を展開しています

中国事業

セブン-イレブン北京有限公司
175店舗

2006年11月から店舗に募金箱を設置してお客様から寄付を募り、政府公認の環境保護団体「北京緑化基金会」に寄付しています。基金会は、北京および周辺地域で植林を行い、砂防林をつくる活動をしています。

2014年度は、147,755元を寄付しました。



セブン-イレブン天津有限公司
60店舗

短大・大学生の職業体験実習に積極的に協力しています。2014年度は、65人の実習を受け入れました。

実習生向けのトレーニングカリキュラムを整備し、将来の就職活動につながる講義や研修を提供しています。



セブン-イレブン成都有限公司
66店舗

地域社会への貢献と清潔な都市環境の整備への貢献を目的とした清掃活動と、脳に障がいがある児童の暮らし「善工家園」への支援を継続的に実施しています。2014年度は、5月には、従業員が施設の清掃をお手伝いし、ステレオやパンを寄付しました。12月には、児童お菓子や玩具を贈りました。



エリアライセンス: 1,763店舗



中国事業

華糖ヨーカ堂有限公司
5店舗

地域社会の一員として従業員によるボランティア活動を行っています。

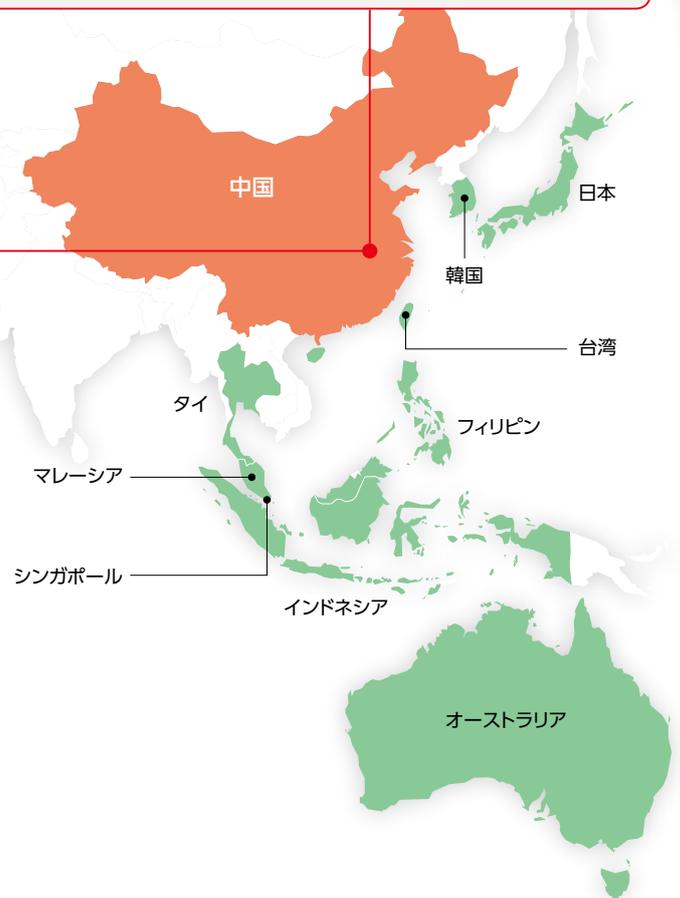
例えば、店舗周辺の清掃活動を毎日実施しています。また、2014年度は、NPO法人与連携し、「信号を守ろう」活動にも参加しました。



成都イトーヨーカ堂有限公司
6店舗

2014年度は、成都市次世代を気遣う基金会へ300万円の拠出を決定し、初年度分100万円の寄付を行いました。

また、継続して毎月1回全店舗で、店舗周辺の清掃活動を行っているほか、3月に従業員26人が黒竜潭観光地での植樹活動に参加しました。



世界での店舗ネットワーク

約56,000店※

※ 店舗数(日本は2015年2月末、華糖コーカ堂有限公司は2015年8月末、その他の国・地域は2014年12月末)には以下を含みます。

- 当社の子会社がそれぞれの国・地域で運営している店舗数
- エリアライセンスが各国で運営している店舗数
- そごう・西武との契約のもと商標を使用し、運営している店舗数

北米事業

7-Eleven, Inc.

カナダ: 494店舗

アメリカ: 7,803店舗

エリアライセンス:
289店舗



子どもに対する教育の重要性を理解し、青少年の健全な育成に対する支援を行っています。活動の一つとして、本部と加盟店で用意した支援金を地域の学校やスポーツ団体が行う研究活動や運動活動、課外活動に対して提供しています。2014年度、本部と加盟店は550件、約30万ドルを学校と団体に寄付し、子どもたちが楽しんで学校に通い続けるために必要な理科の実習・講師費、学校の備品・運動設備の購入費などに使われました。

ハワイ

カナダ

アメリカ

メキシコ

北米事業

SEVEN-ELEVEN
HAWAII, INC.

60店舗



2014年12月、クリスマスの喜びを困窮する子どもたちにもたらすことを目的に、「第40回アニュアル・トイ・ラン/パレード」がオアフ島で開催されました。このイベントは、カカアコ公園からワイキキ中をオートバイクでパレードするものですが、ライダーたちはスタート地点で、おもちゃを寄贈することが求められます。セブン-イレブン・ハワイはイベント開始に先立ち、テントを設けコーヒーと軽食をライダーたちに提供しました。